

# 住宅用分電盤に関する内線規程の改訂 (2005年10月)

内線規程に高遮断機能や雷保護機能、過電流警報機能など高い安全性を実現するための規程が盛り込まれました。出典：社団法人日本電気協会「内線規程 JEAC8001-2005」

## 主な改訂ポイント...

住宅用分電盤の分岐回路でコンセントを有する回路に施設する配線用遮断器は、コード短絡保護用瞬時遮断機能付配線用遮断器を使用することが追加され推奨となりました。

コード短絡保護用瞬時遮断機能とは、機器コードの被覆の劣化、心線の線間接触等の短絡状態で発生するアークエネルギーを減少させ、周辺可燃物への着火による火災の発生を抑えるため、コードに流れる電流を瞬時に遮断する機能をもつ遮断器をいう。 [JEM1477]

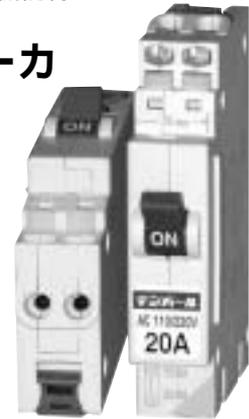
テンパールの  
コード短絡保護用瞬時遮断機能付  
配線用遮断器

## パールミニブレーカ

施工性アップ

省スペース

機能充実

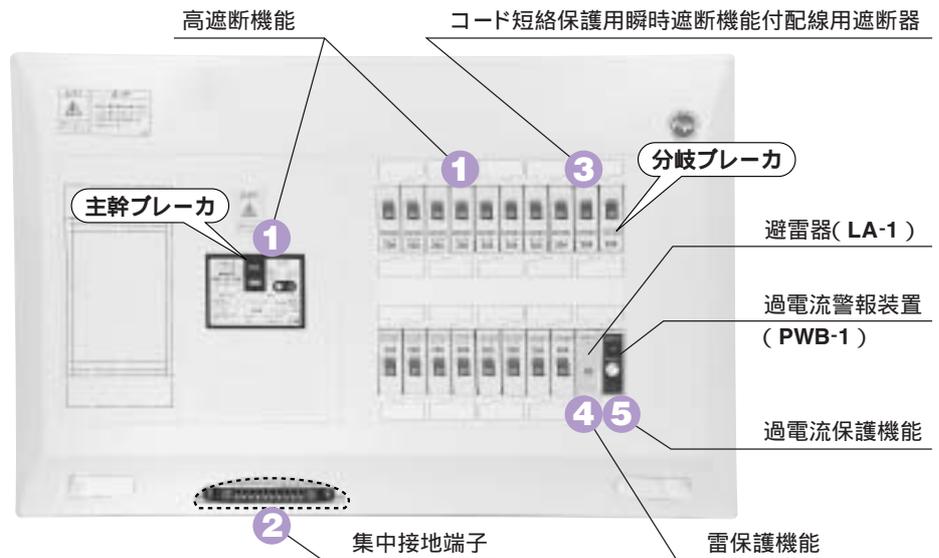


## テンパールのパールミニフラット/パールミニスマートは

規程に沿った商品のラインナップをしております。

テンパールのパールミニフラット/パールミニスマートは内線規程で推奨しているコード短絡保護用瞬時遮断機能付配線用遮断器(パールミニブレーカ)を標準装備していますので、安心してお使いいただけます。

また、住宅の安全を目指し多くの機能を搭載しています。



### 1 高遮断機能について

紹介

過電流遮断器の遮断容量の選定が容易に行えるよう、JEAC8701「低圧電路に施設する自動遮断器の必要な遮断容量」が資料編に追加されました。 [1360-5条]

集合住宅など供給用変圧器室を介した場合は、変圧器容量や変圧器からの距離によっては、大きな短絡電流が流れる場合があります。そのために高遮断容量のブレーカを組み込んだパールミニフラット/パールミニスマートをおすすめします。

	定格遮断容量	
定格電流	30A以下	30Aを超え100A以下
主幹ブレーカ	2.5kA	5.0kA
分岐ブレーカ	2.5kA	

### 2 集中接地端子について

推奨

住宅用分電盤には集中接地端子を設け、機器の外箱に施設する接地線やコンセントの接地極に施す接地線などを集中接地端子に接続することが推奨されました。 [1365-9条3項]

漏電遮断器の確実な作動を図るために、住宅用分電盤の選定には集中接地端子付きをおすすめします。パールミニフラット/パールミニスマートは10連のアース中継端子を標準装備しています。